

高知県における平成18年10月分の電力需給状況

<需 要>

- 販売電力量計では、3億6千3百万キロット時、対前年比98.5%となった。

(表-1, 図-1)

[需要の内訳]

- 家庭用などの「電灯」は、9月の気温が前年に比べ低めに推移したことなどから、対前年比91.8%となった。

- 事務所ビル・大型商店などの「業務用」については、堅調に推移し、対前年比102.4%となった。

(表-1)

- 産業用の「大口電力」は、化学、機械、紙パルプ、繊維などが前年を上回ったことから、対前年比113.9%となった。

(表-2, 図-2)

<供 給>

- 月平均の全社自流式出水率は、59.3%。  
(上旬 85.3%, 中旬 50.5%, 下旬 39.4%)

- 月末の全社貯水池保有量は、1億5千0百万キロット時で満水比61.2%。

(表-1)需要実績

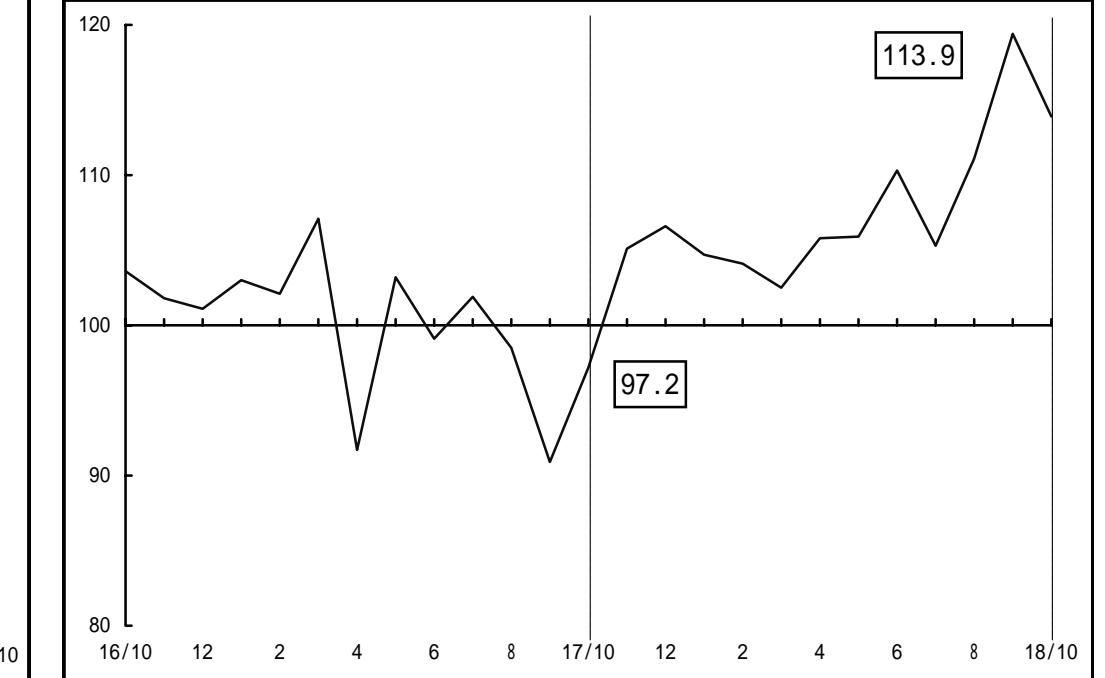
		高 知 県				全 社 計				[百万kWh, %]			
		当 月		累 計		当 月		累 計					
		電力量	前年比	電力量	前年比	電力量	前年比	電力量	前年比				
特定規模需要 以外の需要	電 灯	130	91.8	1,038	100.3	639	93.0	5,227	101.2				
	電 力	33	88.9	261	95.4	151	87.1	1,238	94.2				
	計	163	91.2	1,299	99.3	790	91.8	6,465	99.8				
特定規模需要 (自由化対象)	業務用電力	95	102.4	726	101.4	488	103.8	3,771	102.8				
	産業用電力	105	108.3	732	106.0	928	104.5	6,244	103.5				
	(再掲)大口電力	(70)	(113.9)	(474)	(110.1)	(724)	(105.9)	(4,758)	(104.8)				
	特定規模計	200	105.4	1,458	103.7	1,416	104.3	10,015	103.2				
販売電力量計		363	98.5	2,757	101.6	2,206	99.4	16,480	101.9				

(注1)特定規模需要とは、特別高圧電力および高圧電力の合計で自由化の対象。

(表-2)大口の産業別内訳

	当 月		累 計	
	電力量	前年比	電力量	前年比
機 械	24.2	106.5	175.0	108.2
化 学	13.7	150.1	85.9	124.2
紙パルプ	11.9	110.8	77.7	107.9
鉱 業	3.1	96.9	21.9	103.2
繊 維	2.8	129.5	17.8	121.0
鉄 鋼	2.6	103.2	17.6	103.9
そ の 他	11.5	106.3	78.0	104.3
計	69.8	113.9	473.9	110.1

(図-2)大口電力の対前年比の推移



<参考>高知市内の平均気温

	9 月				10 月			
	上旬	中旬	下旬	平均	上旬	中旬	下旬	平均
実 績	26.7	24.5	23.5	24.9	22.2	21.9	20.2	21.4
平年差	0.9	0.3	1.1	0.8	1.5	2.7	3.5	2.6
前年差	0.0	1.9	1.4	1.1	1.8	0.2	3.3	0.7